

平成19年度平和構築分野の人材育成のためのパイロット事業概要

応募 (6/22募集開始)
選考終了 (8/17)
国内研修 (9/15～10月末)
海外実務研修 (11月～3月)
就職に向けて
就職

対象者

日本人15名
アジア人14名

平和構築に関連する諸分野で一定の実務経験を有し、今後平和構築支援のために活躍する強い意志を有する方。

(例)

JICA業務経験者
 UNV業務経験者
 JPO応募派遣待ち/終了者
 開発コンサルタント
 NGO勤務経験者
 司法関係者
 保健医療・教育支援関係者
 関連分野の修士修了者
 (実務経験有)

国内研修

(約1.5ヶ月)
(全て英語)

利点:

平和構築分野の第一線で活躍する国内外の講師陣の講義をアジア人と共に受講。
 世界の最高水準・第一線の知見並びに日本をはじめとするアジアならではの知見を習得することが可能。

海外実務研修

(最大5ヶ月)

各国際機関やNGOの本部や現地事務所等での実務研修を行う。

利点:

アジア・アフリカ等の現場のオペレーションに参画。

国内研修で得た知見・スキルを応用すると同時に、現場での実務経験を通して人的ネットワークの拡大が可能。

就職に向けたサポート体制

アドバイザーによる就職支援(例)

希望就職先関連情報の提供
 就職に係る助言(推薦状の作成含む)
 ロスター登録推進

利点:

政府、国際機関、NGO等をはじめとする内外の関係者と連携し、きめ細やかな就職支援を受けることが可能。

研修後の就職先(イメージ)

PKOミッション
 国際機関
 (本部・現地事務所、駐日事務所を含む)
 JPO
 UNボランティア
 国際NGO
 国内NGO
 政府関係ポスト